

「協力隊の募集・採用、就任後のサポート」

「私の協力隊活動、このままで大丈夫かな？」とお悩みの方へ

令和6年度岐阜県地域おこし協力隊等支援事業

10/2 (水)

10:00
~12:00

採用募集研修

行政、受入れ団体向け

13:00
~15:00

受け入れサポート研修

協力隊員さんも大歓迎

15:00
~16:00

アドバイザーによる個別相談会

事前予約承ります

会場：岐阜県庁20階 2001会議室

貴重!

1 全国的な採用 & 事例紹介

県内事例をもとに
& ポイント紹介

広い視野と
俯瞰的な視点をGET

心強い!

2 サポート体制 構築のすすめ

隊員や地域との
向き合い方関わり方

受け入れ団体
事務局長が語る実践

役立つ!

3 得た知識を自身 の現場に応用

事前予約で講師に
個別相談も出来る

応用の仕方や
改善案をGET

詳細は下記WEBサイトもご覧ください

 www.gifuokoshi.com/r6chiokoseminars

お申込みは二次元コードから



【主催】岐阜県

担当課：清流の国推進部 地域振興課 移住定住係
(業務受託者)

一般社団法人岐阜県地域おこし協力隊ネットワーク

担当者：柴原

講師



三瓶 裕美／HIROMI SANBE

つちのと舎代表／総務省地域おこし協力隊アドバイザー
一般社団法人しまね協力隊ネットワーク代表理事／総務省地域力創造アドバイザー
総務省地域おこし協力隊サポートデスク専門相談員／島根県雲南市地域おこし協力隊マネージャー
1975年、東京生まれ東京育ち。大学在学中から体づくりに携わり、トレーナー、エステティシャン、セラピストを生業として暮らす。体と向き合ううちに、食、そして農への興味がわき、農ある暮らしを求めて島根県雲南市に移住。2011年8月～2014年3月まで雲南市地域おこし協力隊(大東町塩田地区担当)として活動した。任期後は「つちのと舎」を夫婦で起業し、民泊・カフェ・自然農を営むほか、体づくりや農ある暮らし、地域づくりに関する仕事をマルチに行っている。2017年、しまね協力隊ネットワークを立ち上げた。社会教育士。

講師



加藤 真司／SHINJI KATO

郡上市「和良おこし協議会」事務局長／郡上市地域おこし実践隊OB
一般社団法人岐阜県地域おこし協力隊ネットワーク社員

「和良おこし協議会」事務局長として、田んぼオーナー制度やオオサンショウウオの観察会、和良鮎を守る会の活動など、地域資源を活用した取組みを企画。また、5年前から始まった「T型集落点検活動」など、一過性ではない持続的な取組みにより地域で具体的な成果を挙げている。また、空家を活用した移住促進や地域おこし協力隊の受入れを行う団体の中で、移住における様々な課題解決のためのコーディネーターとしても活躍中。

HP : <http://waraokoshi.com/kushitu.html> (和良で移住相談やっています！)

FB : <https://www.facebook.com/waraokoshi/>

事例発表



中田 誠志／SEIJI NAKATA

(合)地域と協力の向こう側 代表社員
(一社)岐阜県地域おこし協力隊
ネットワーク理事
農事組合法人土とむぎの青空 理事
総務省地域おこし協力隊アドバイザー
元地域おこし協力隊サポートデスク
専門相談員
恵那市ふるさと活性化協力隊OB

2011年に東京から岐阜に家族で移住。恵那市の協力隊として農村景観の保全と活用を推進するNPO法人に所属。任期後に会社を設立、古民家や農地の再生、移住促進や地域おこし協力隊推進事業を手掛ける。

司会 & ファシリテーター



柴原 孝治／KOJI SHIBAHARA

白川村地域おこし協力隊OB
一般社団法人ホワイエ代表理事
一般社団法人岐阜県地域おこし
協力隊ネットワーク代表理事
総務省地域おこし協力隊アドバイザー

1979年生まれ、大阪出身。北海道大学を卒業し、新卒でKDDI株式会社に入社。9年半の会社員生活に終止符をうち2014年に岐阜県白川村へ家族4人で移住。地域おこし協力隊を経て、任期中に立ち上げたアオイロ・カフェと一般社団法人ホワイエを主な生業とする。

各講師や岐阜県地域おこし協力隊ネットワークへの個別相談(研修会終了後)をご希望の方は、申し込みフォームにてチェックください

お申し込みはホームページや二次元コードから、お早めに！



<https://www.gifuokoshi.com>

主催 岐阜県

業務受託者 (一社) 岐阜県地域おこし協力隊ネットワーク

担当 柴原孝治

mail gifu.lvc.network@gmail.com